大村市政だより

発行所
長崎県大村市250番地
大村市役所
電話（代表）750番
印刷所　つじ印刷所

希望の朝明け　（写真は雄ケ原開拓地の新春風景・毎日新聞提供）

新春のあいさつ

綜合的産業都市の建設へ

大村市長　大村純毅

明けましてお芽出度うございます。昭和三十二年の新年を迎えまして私は心を新たにして、かねて考えている事を実現して行きたいと思っております。

本年は待望久しかったところの九州電力大村火力発電所の第一期工事も漸く完成を見る年でありまして、本年八月からは、送電開始の予定であります。

従いまして電力を動力源とし、その他大村市の持つ独特の立地条件に基く、各種の工場誘致にも第一歩を踏み出したところの重大な意義ある年であります。

一方また民間飛行場の開始や、海上自衛隊の大村航空隊も開隊されることとなっております。

従つて我が大村市は長崎県下唯一の飛行センターであり、近代交通の要衝となる訳であります。

特に私と致しましては過ぐる十二月の選挙で再び市長に当選致しまして、再任の第一歩を踏み出した年でありますから、その意味に於て過去四年間に体験させて戴きました事を、十分に活用して大村市民のために全力を捧げて、おつとめしたいと決意しております。

我が大村市も今年の二月十一日で市制施行十五周年を迎える訳で、戦後特に昭和二十八年九月一日から施行された町村合併促進法以後の新しい市に比べますと、いささか先輩の方でありますが、一面に於ては市制地としては

自衛官募集を延期

17日〆切

十二月十五日〆切の二等陸、海、空士の募集を一月十七日まで延期されました。募集人員も一、五倍に増員されました。

なお、願書は市民課に準備してありますが、提出は、長崎地方連絡部（長崎市南山手町四〇〇五円切手同封のこと）へ直接送付してください。（市民課）

償却資産の申告

合計額10万円以上のもの

1月31日まで

償却資産（土地および家屋以外の事業の用に供する資産）の所有者は地方税法の規定により、毎年一月一日現在の償却資産について一月三十一日までに、市長に申告しなければならないことになっていますので該当者は、次のことに御留意の上、申告方お願いします。

△申告を要する資産

(イ)構築物(ロ)機械および装置(ハ)船舶(ニ)車輌および運搬具（自動車税および車税の対象になっているものを除く）(ホ)工具、器具および備品

なお、遊休未稼働のものも含む。

右の資産で一個または一組の取得価格、もしくは、製作價格が千円以上で一月一日現在合計十万円以上となるもの。

△申告書は税務課または、出張所に準備してあります。

△申告について不明の点は、税務課または出張所におたずねください。

△不申告または虚偽の申告については、過料または罰金を科することになりますので特に御注意願います。（税務課）

水道管にもマフラーを

毎年冬になると、寒気で管内の水が凍り、管が破裂するものがでてきますが、これを防ぐため次のことに御協力願います。

△管の露出部を縄や布切れなどで巻き、冷氣が直接管にあたらないようにすること

△もし管内が凍つて水が出ないときは、給水栓を開き温湯を本管の方へ向つて少しずつかけてください

△熱湯を急激にかけると管の内と外の膨脹に差異を生じ、管が破裂しますから、熱湯は絶対に使用しないように御注意願います。

△なお、水道課（電話三四三）へ連絡くだされば直ちに係員が参上いたします。（水道課）

感謝演奏會

8日大村部隊音楽隊の

大村部隊では、一昨年十二月楽器一式を市より寄贈を受け音楽隊を結成し、猛練習を続けていたが、一月八日午後六時から中央公民館で発表会と市民との親睦を図るため感謝演奏会を開催するので、一般の来聽を歓迎している。

内容は次のとおり。

△吹奏楽隊演奏
△軽音楽演奏
△劇：①彦一ばなし②父帰る③直八子供旅④新版高田の馬場
△市民の出演

（大村部隊）

成人の日

講演や記念植樹

一月十五日の成人の日に次のとおり成人式を挙行しますので、成人該当者はふるつて御出席ください。

△期日　一月十五日午前十時
△場所　大村市中央公民館
△成人該当者：昭和十一年一月十六日から全十一年一月十五日までに出生した市内現住者。
△主な行事
◎成人式：午前十時～十時三十分
◎記念講演：十時三十分～十二時（県農地農林部長倉成正氏、題未定）
◎記念植樹：大村公園内に記念植樹
△成人者には当日に限り、市内映画館の割引券を差上げます。
△もし該当者で案内状が届かないときでも御遠慮なく出席してください。

（教育委員会）

産業研究発表大会は13日

大村市青少年産業研究発表大会は、一月十三日午前九時三十分から中央公民館で大村市、市教委、市青年団連絡協議会、四H クラブ連絡協議会の主催で開催する。

これは青少年が日頃研究して来た産業の凡ゆる面の実績や、休験を発表を行うもので、この発表者の中から県農村青少年クラブ実績発表大会県青年産業振興大会への出場者を選出する。（市教委）

消防の出初式

14日園藝高校で

恒例の大村市消防団出初式は一月十四日午前九時三十分から大村園藝高校校庭で挙行する。式後、市営野球場横の海岸で放水訓練を行い引続き本小路元図書館前から市中行進に移り中央公民館前で解散する。

なお、当日午前八時に演習召集の「サイレン」を吹鳴する。（市民課消防係）

火の用心

一月分お米配給

内地米	六日	
準内地米	三日	
希望配給	十日	
計	十九日	

外米は一人当り五キロ

（市民課）

尊い生命を守るため

人は車に車は人に氣をつけよう

年始には一部に訪問、会合、旅行などで、車や人出が多く、また悪い天候が続くなど悪い条件が重なるため、交通事故の起り易い時期です。

そこで運転者と歩行者はそれぞれ次の諸点に注意して尊い生命を守りましょう。

運轉者へ

交通ひん繁なところでは、いつでも停止できるようスピードを落して運転すること。

年始には酒を飲む機会が多いが、少しでも酒を飲んだときは運転しないこと

が肝要で、運轉中は禁酒を厳守しなければならない。

また窓ふき器の整備やブレーキの点検を怠らないこと。なお炭火を車内に持ち込んで居眠り中一酸化炭素に中毒した事例もあるので注意すること。

歩行者へ

①外出するときは時間の余裕を十分に持ち道路を歩くにもできる限り急がず、右側通行をよく守り、またあわてて車道にとび出さないこと。

②道路を横切るときは信号をよく守り、左右に注意して道路を横断すること。

③子供の一人歩きや、路上での遊ぎは最も危険である。

年始は子供が道路で羽根つきや、コマ廻し、凧あげに興じて自動車にはねられることが多いから、保護者の注意が大切である

④寒い時は外どうの襟を立てたり、マフラーを用いたりして見透しが悪くなるので特に注意すること。

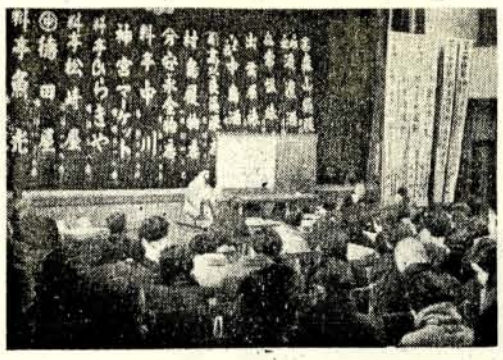
商品を道路に突出して陳列したり、荷物を道路においたりすると、道路をせばめ事故を誘発することにもなるので、自戒を要する。

（大村警察署）

青年、婦人の自発活動に期待

大村 諫早地區 新生活運動指導者研究會

大村、諫早地区新生活運動指導者研究会は県推進本部、県教委、大村諫早両市教委共催の下に十二月十四、十五の両日、大村市中央公民館に於て開催、両市の公民館長、婦人会、青年団、育友会、学校関係者三百余名が出席して眞剣な討議研究が行われた。



第一日目は新生活推進連盟県本部清水事務局長の"問題点の捉え方"と題する講演の後、大村市松原婦人会大町トミさんの「婦人会と新生活運動」、渡邊社教主事の「新生活は何故我々の生活にすぐ取り入れられないか」、諫早市眞津山地区公民館長山口初身氏の「公民館の村つくり運動」、中央婦人会松尾文子さんの「やりくり会」について の各問題点発表があり、午後は大村市西田広報係長司会の第一分科会、諫早市婦人会長江川ミキさん司会の第二分科会が行われた。第二日目には各分科会の結果報告について、諫早市眞崎社教課長が座長となって全体討議が行われ大要次のような結論が打ち出された。（市教委）（寫眞は運動実践の発表）

行政機関の呼びかけも必要

第一分科會

新生活運動推進のための組織と行政機関との連絡調整はどうしたらよいか

このテーマについて県の新生活推進本部の組織と運営について事務局長の説明を求め、各市町村推進本部結成の参考としたが、組織はできてもその裏付けとなる予算のかくとくについて難点がある。このため推進の円滑をはかるためには天下りの感があるかもしれないが、行政機関からのよびかけが便利ではないか。しかし何といっても民主団体の自主的な運動にまつものが多いので婦人会、青年団の自発活動に期待する。

まず封建性の打破

第二分科會

新生活運動の具体的實践方策はどうしたらよいか

このテーマについて新生活運動をはばむものは何といっても封建性である、この封建性を打破するために女性の持つ使命は

(1)女性の数的観念を高める。

(2)男性側の協力を求めるために各種の会合の中に女性の加入を要請する。

(3)今後の重責を持つ青年を会合の中に入れるための努力をする。

(4)会議、集会について家族の関心を深めるためには、その過程でのよいこと だけを家庭で話すことに努める。

下からもり上がる運動へ

全体討議

活発な活動をするためには、財政の裏付けが必要であるから、その実践指導にあたる社会教育費のかくとくに努力してもらいたい。

国庫から支出される新生活推進運動に要する経費の使途について説明を求めたところ、モデル地区についても三段階に分類して奨励費を支払っている。

結婚改善にてうて公民館を使用した場合に、税務署において課税の対象とするという問題がおこった地方がある営業化した傾向の濃厚なものについてのことであるから、注意してあくまでも教育的に振舞ってもらいたい。

第一分科会において問題となった、各種会合に婦人や青年の出席を認めてもらう努力をするとともに、その機会を積極的につくることである。

このようにして、各民主団体のもりあがる新生活運動こそ、ほんとうの民主日本をつくりあげる貴い力とならなければならない。

昭和32年の年頭にあたって

長崎縣知事　西岡竹次郎

百八十万長崎県民の皆さん。

明けましておめでとうございます。

輝かしい年の始めにあたり、心から御よろこび申し上げます。

「一年の計は元旦にあり」

皆様はそれぞれ新しい希望に向って、力強い第一歩をふみ出されたことと存じます。

思えば、昨年はわが長崎県にとって、全く多事多難な年でございました。

ふり返って感慨無量なものがございます。

特に八月中旬の台風九号、下旬てけその影響による豪雨、引き続き九月の台風第十二号はまさに数十年ぶりの被害をもたらしました。

即ち、なゝなられた方四十五名、行方不明八名、重軽傷者百七十一名、各種施設、産業関係の被害は合計二百四十一億七千万円に及んだのであります。

孜々として再建と取り組んで参りました長崎県にとり、まことに遺憾千万なことでございました。

天皇、皇后両陛下は本県の被害に非常にお心を痛められ、再度にわたって特に御救恤金を賜わったのでございます。

この恩命に浴したのはわが長崎県だけでございました。

国会、政府も台風襲来の都度、間髪を入れず大臣をはじめ視察議員団、調査官を派遣、現地の生生しい実狀をつぶさに調査、被害が予想外に大きいことに対して前例のない「長崎県台風対策臨時協議会」を内閣に設置、積極的な災害復旧にのり出したのであります。

而して、本県の要望事項はいま着々と実現されつつあるのであります。私どもは、この天災にくじけることなくあゆることができました。

その他の事業につきましても、県民皆様の御協力によりまして、『かくあるべし』と夢に描いた郷土の建設が、着々と実現いたしております。

戦後すでに十一年、終戦直後の混乱の時代は過ぎ去りました。

私どもは今こそ、大地にしっかり足をふみつけ、想いを百年の大計全力をあげて復興に努力、政府に要求すべきは要求し、一致協力、『禍を転じて福となす』の言葉のとおり立派に復旧致したいと存じます。

この未曾有の災害を蒙りましたが、農作物については、農家の方々の御丹精により当初の予想より多くの収穫をにいたし、大いなる志、遠大なる理想を抱いて邁進しなければならないと信じます。

私は、新しき年の始めにあたって県政の飛躍を念じ『県民幸福第一主義』の旗印のもと、粉骨砕身、努力する決意を新たにいたしております。

共同で農作業

松原の四H クラブ

四H松原ミドリクラブ（会長田中タカエさん）の東光寺部落では、農繁期の農作業を合理化、能率的にするため十一月九日から毎日会員宅を巡回、稲刈、脱穀、籾摺りなどの共同作業を行った。

特に脱穀などは夜七時から行い成果をあげているが、同クラブでは共同作業は今年が始めてで、プロゼクトに取り入れ全クラブ員に普及させたいとの意気込みである。（経済課）

競り大会開く

萱瀬青年團

萱瀬青年団では十一月六日午後三時三十分から田下郷で、団員の競り大会を開催、参加者十二名が日頃の技を競った。

成績次のとおり。（個人）①山口謙吾（萱瀬）②原美（団体の部）①原支部②久良原支部③荒瀬支部（教育委員会）

（上は人も牛も一生懸命の競犁大会）

（下は稲刈にはげむ女子クラブ員たち）

原郷（②一瀬曠荒瀬郷）③田川一久良原郷）

四H クラブ

どぶさらえで資金捻出

大村市四Hクラブ連絡協議会（会長朝長隆氏）では十二月十六日会員約五十名が、市内本小路櫻出公園池の"どぶ"さらえを行った。

この作業によって得た報酬はクラブ活動資金に充てる。

園藝分場道路の奉仕作業も

また十九日には約百名が葛城の県農業試験場園藝分場に通ずる道路（鬼橋～分場）および分場内整備の奉仕作業を行い、関係者から感謝されている（経済課）

（寫眞は道路整備中の四H クラブ員たち）

産業振興大会

萱瀬地區で開く

萱瀬青年団では十二月二十二日午前十一時から田下公民館で萱瀬地区産業振興大会を開催、九名の発表者が日頃の研究、実績の発表を行った。

入賞者次のとおり。

（団体）①荒瀬支部②宮代支部③原支部

（個人）①山道止之（宮代、水稲植形式による収量の比較試験）②平原邦夫（荒瀬、タバコ後作の甘藷栽培）③辻本泰治（荒瀬、我が郷土に適する柑橘を取入れたその利用と將来性）

なお、入賞者は一月十三日開催の青少年産業研究発表大会に出場する。

竹松地区でも

竹松地区公民館青年部でも一月五日午後時から原口第三公民館で竹松地区産業振興大会を開き八名が出場してプロゼクトの発表を行った。（市教委）

佐賀博見学の團体募集

大村商工会議所では三月五日から佐賀県鹿島市で開催される、産業観光博覽会の団体見学者を、大村市、日本旅行協会、大村駅共催のもとに募集することを立案計画中である。前売入場券は商工会議所で取扱っているので、希望者は二月末日までに申込むこと。

なお、祐徳稲荷神社昇殿参拝券付、および抽せん券付は百三十円で日程その他詳細は後日発表する。（経済課）

休み中は特に注意

子供い不良化を防ぐには

①子供の言動に関心をもつとともに、持ち物についても気を配り、買い与えたものでない高価な品物やタバコなどを発見したときは、事情をよく確かめること。

②子供は外で遊んでいさえすれば安心だ"という無関心さは禁物である。

遊びの内容を聞いてみたり、ときには遊んでいるところを実際にみることが大切である。

③友だちの人物に注意すること。悪友の影響で不良化したり、罪を犯すことが多いから友だちについての人物を知ることは特に必要である。

④とにかく他人の子供に対しては、現在非行をしていても無関心をよそおいがちであるが、非行をみたら他人の子供と思わず注意してやる位の心がけが欲しいものである。

（大村警察署）

落し物

△腕時計一個（八型婦人用シチズン十石入りバンド付）十二月三日本町一丁目權現様境内

△現金千円（千円札）十二月四日、市役所前道路上

△現金千三百七十四円（千円札一、百円札二、五十円硬貨一、十円硬貨十、五円硬貨三、一円札九）十二月二十四日、乾馬場迎飼料店前

△現金千百円（千円札一、百円札一）十二月八日、鈴田平小川郷平の前

△腕時計一個（八型バンドなし）十二月十五日櫻馬場水田鮮魚店前

（大村警察署）